

総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 建築材料等判断基準ワーキンググループ（第4回）-議事要旨

開催日：平成26年8月27日（水曜日）16時00分～17時30分

場所：経済産業省本館9階西8共用会議室

出席者

田辺座長、井上委員、鈴木委員、辰巳委員、原田委員、望月委員、山下委員、浅沼オブザーバー、内山（和）オブザーバー、大木オブザーバー、菅原オブザーバー、内山（貴）オブザーバー

事務局

高科省エネルギー・新エネルギー部政策課長、辻本省エネルギー対策課長、中村省エネルギー対策課長補佐、寺家住宅産業業業建材課長

議題

1. 審議事項について
2. サッシの目標基準値及び表示事項について
3. ガラスの目標基準値及び表示事項について
4. 建築材料等の判断基準WG サッシ及びガラスに関するとりまとめについて

議事要旨

議題(1)～(4)について、以下のとおり審議が行われた。今後、当該審議内容を踏まえて、最終的な取りまとめ文書の作成を行い、パブリックコメント等のプロセスを経て、政省令や告示の制定作業に入ることとなった。

議題(1) 審議事項について

資料1について説明を行い、了承された。

議題(2) サッシの目標基準値及び表示事項について

資料2及び3について説明を行い、いずれも了承された。

議題(3) ガラスの目標基準値及び表示事項について

資料4及び5について説明を行い、いずれも了承された。なお、主な意見は以下のとおり。

- 複層ガラスの目標基準値の設定において、「技術改善」と「性能改善」の2種類の表現を用いているが、両者の違いが分かるように表現を見直すべきではないか。

議題(4) 建築材料等の判断基準WG サッシ及びガラスに関するとりまとめについて

資料6について説明を行い、了承された。なお、主な意見は以下のとおり。

- 複層ガラスの層数をガラスの枚数で表現しているが、合わせガラスを用いた複層ガラス等の存在を考慮すると、明確な分類のために表現振りを整理すべきではないか。
- サッシの対象範囲について表を参照する等して分かり易く記載すべきではないか。

- 浴室、脱衣所等に用いられる面積の小さい窓については断熱性能が低い場合が多いため、製品を選択する際に断熱性能に配慮するよう呼びかける必要があるのではないか。

以上

関連リンク

[建築材料等判断基準ワーキンググループの開催状況](#)

お問合せ先

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課

電話：03-3501-9726

FAX：03-3501-8396

最終更新日：2014年9月2日